



令和2年度

輸出に取り組む優良事業者表彰

東北管内の受賞者の取組内容



令和3年3月8日
農林水産省
東北農政局



令和2年度 輸出に取り組む優良事業者表彰 東北農政局長賞

東北・食文化輸出推進事業協同組合

宮城県 名取市

八戸酒造株式会社

青森県 八戸市

株式会社八葉水産

宮城県 気仙沼市

2020

東北農政局
局長賞

東北・食文化輸出推進 事業協同組合 (宮城県名取市)

冷凍水産物、酒類、
イチゴ、等

● 香港
● タイ
● シンガポール
● 中東

世界に届けたい！東北の食文化！

取り組み内容

- 海外事業における販路やノウハウを共有するとともに、輸出実務、物流手配、代金決済等を一括して代行することで、地域の中小企業が気軽かつ積極的に海外事業に挑戦できる、協同組合形式の地域商社
- 独自企画である「バンコク独自試食商談会」や「飲料×グラス×食材」のペアリングにより風土・気質を含めて提供する「東北テロワール」といった東北一体となったブランディング、プロモーション活動を実施
- 東北域内の地域間連携及び企業間連携で海外輸出に取り組む東北初のモデル。そのネットワークとノウハウが東北地域の農水産・食品産業に蓄積、それが次に挑戦する企業へ伝播



東北産ホタテ、牡蠣、酒、イチゴ等



東北テロワール
プロジェクト



日本の食品輸出EXPO

2020 東北農政局輸出に取り組む優良事業者表彰

2020

東北農政
局長賞

八戸酒造株式会社 (青森県八戸市)

日本酒

・アメリカ
・中国
・シンガポール

日本酒の魅力とともに地域文化を発信

取り組み内容

- 自社商品の特徴を海外の人に分かりやすく伝えるために、輸出用ラベルを開発、輸出用裏ラベルを採用し、日本酒の輸出がほとんどない欧州に販路拡大
- 酒蔵に併設された煉瓦ホールや蔵を活用して展覧会や音楽会を開催し、芸術文化を支援するなど日本酒、酒蔵とともに地域の文化・習慣を一体化してPRすることでバイヤーから高い評価を獲得
- リモートでの酒蔵見学、商品情報やホームページの多言語化、インスタグラム等のSNSを活用した情報発信など輸出拡大に向けた取組を実施



酒蔵イベント会場

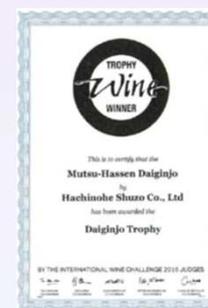


メセナの取組



酒蔵見学の様子

IWC2019
金賞受賞



輸出用裏ラベル

2020 東北農政局輸出に取り組む優良事業者表彰

2020

東北農政
局長賞

株式会社八葉水産 (宮城県気仙沼市)

水産物、
加工食品

・アメリカ
・フィリピン
・台湾

現地食文化に合わせた新たな海藻の食べ方を提案

取り組み内容

- 三陸産わかめ・めかぶを使った安心安全でヘルシーな商品「海藻ソース」を開発。魚介類料理、肉料理、パンやパスタなど様々な食生活のシーン、現地の食文化にあわせた食べ方を提案
- アメリカ向け「美潮音（みしおね）」、欧州向け「潮（うしお）」は、試食アンケートを踏まえた嗜好性の違いやテクスチャー（食感、質感等）、「No-MSG」「Non-GMO」「COLORFREE」の優先順位の違い等の食のニーズに合わせて商品を開発
- 主原料は国産にこだわりつつ、オーガニックやグルテンフリーへの対応のほか、アレルギーやビーガンの方など、子供から大人まで多様化する嗜好に対応



2020 東北農政局輸出に取り組む優良事業者表彰

令和2年度 輸出に取り組む優良事業者表彰

食料産業局長賞

出羽桜酒造株式会社

山形県 天童市

2020
農林水産省
食料産業局長
賞

出羽桜酒造株式会社 (山形県天童市)

- ・吟醸酒
- ・純米吟醸酒
- ・大吟醸酒
- ・純米大吟醸酒

・アメリカ
・香港
・オーストラリア



香り豊かな吟醸酒の魅力を世界中へ発信

取り組み内容

- 地酒メーカーとしては業界に先駆けて1997年から輸出に取り組む。現在34か国と取引中。地酒メーカーの中でも**吟醸酒を中心とした日本酒の高付加価値化をリード**し、酒造りを日本の誇る文化として、海外に積極的に発信。日本の食文化の一つとして吟醸酒の魅力を伝えている。
- **輸出パートナーや現地販売者を日本酒の代弁者と位置づけ**、彼らへの日本酒に関するレクチャーに非常に力を入れており、時間をかけて理解を促している。
- **世界最大の品評会インターナショナルワインチャレンジではチャンピオンを2度受賞**するなど海外での評価はトップレベルである。



▲輸出商品出羽桜



▲現地小売店での陳列



▲現地展示会の様子



▲現地飲食店での試飲会の様子

農林水産省
MAFF